

詳細に関する問い合わせ先：
シャウナ・シウダ
メディア広報上級スペシャリスト
630-468-7075
Shauna.Schuda@LionsClubs.org

即時リリース用

昨年度、ライオンズクラブは2億人を超える人々を支援

(2020年6月22日、米イリノイ州オークブルック) –5年前、ライオンズクラブ国際協会は、年間の奉仕受益者を2億人にするによりライオンズの奉仕のインパクトを世界中でそれまでの3倍にするという目標を掲げました。組織の140万人のライオンズ会員の思いやりによって、今年度、この目標は達成され、世界にこれまで以上に多くの利益をもたらしています。

ライオンズクラブ国際協会のジュンヨル・チョイ会長はこう述べています。「今日は世界中のライオンズにとって素晴らしい祝賀の日です。ライオンズは、今年度2億人の人々に奉仕するという私たちの目標を達成しただけではありません。それを大幅に上回る2億7,500万人以上の人々に奉仕したのです。それはすべて、私たちのグローバルな財団からの惜しみない支援と、ライオンとして地域社会に奉仕することにより思いやりを行動に移している世界中の途方もない数の男女の取り組みのおかげです」

一世紀以上にわたって、ライオンズは労力奉仕と人道事業を通して各地域社会を強化してきました。その奉仕のインパクトは、ライオンズクラブ国際財団の惜しみない支援によって拡大されています。設立以来、ライオンズクラブ国際財団は、ライオンズの奉仕に力を与え、地上で最も援助を必要としている地域に希望を届けるために10億ドルを超える交付金を提供してきました。

ライオンズの奉仕の歴史的な年度において、彼らが地域社会を支援した方法をいくつかご紹介します。

- 1,330万人以上に糖尿病スクリーニング検査を提供
- 食料を集め、1,470万人以上に食事を配給
- 570万人以上に恩恵をもたらす植樹

- 850 万人以上の河川盲目症治療を支援
- 570 万人以上に視力検査を実施
- 小児がんの影響を受けている 220 万人以上を支援
- 290 万人以上に教育の機会を提供

「私たちの奉仕を受けた人の数は大いに励みになります」チョイ国際会長は言います。「しかし本当に私の意欲がかき立てられるのは、これらの数が示す人々一人ひとりについて思いを馳せるときです。規模の大小を問わず、ライオンズは彼らの人生に影響を与えています。すべてのボランティアは社会に貢献しており、彼らのボランティア活動は、思いやりと優しさが、とりわけこのような困難の時にあっては、世の中にとっていかに大切であるかを示しているのです」

ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織であり、48,000 余りのクラブに属する 140 万人以上の会員は、世界 200 の国と地域で奉仕しています。ライオンズクラブ国際財団は、ライオンズクラブ国際協会の会員、一般の人々、企業・政府・非政府部門のパートナーによる寄付を通して、人道奉仕活動に資金を提供してきました。ライオンズは、視力保護、青少年支援、糖尿病、環境保全、小児がん、食料支援、人道支援、災害援助に集中的に取り組むことで、人類が直面している最大の課題の克服に貢献しています。

ライオンズクラブ国際協会の詳細については、ウェブサイト (lionsclubs.org) をご覧ください。

###